

ワークショップ
“写真転写で創る
「掬い上げた風景」「風景の切れ端」”

担当：近藤千晶
自身で撮った風景写真をコピー（トナー印刷）してお持ちください。

ミニスクエア 3D キャンバスや、さまざまな形の木材へ転写します。
手で描写するのは異なり、レンズを隔てて世界を眺めているような面白さがあります。

日時：11月25日（水）14:00～16:00
11月29日（日）10:00～12:00
A 3D キャンバス 2枚転写 10名 1,500円
B さまざまな形の木材に転写 5名 500円
場所：展示室内 2階

希望日と A/B いずれかを指定して以下に申し込みください。
申込先：group12moon@gmail.com



ワークショップ
“岡山の和紙を使ってオリジナル缶バッジを作る”

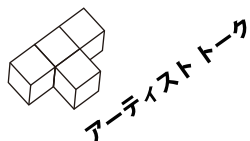
担当：大橋裕子

津山の横野和紙を使います。描く、コラージュする、箔を散らすなどしてあなたの岡山を作品にして持ち歩きませんか。

日時：11月28日（土）10:00～12:30
サイズ：直径 75mm と 44mm の 2 個セット（制作時間 30 分程度）
場所：展示室内 2階
材料費：500円
予約不要 当日 12:00 受付終了
問い合わせ：group12moon@gmail.com



ワークショップ
“隠れた記憶”
あなたにとっての岡山の特別な場所はどこですか？不可視のペンで、特別な場所について書いたり、絵にしてください。
場所：会場内通路



日時：
11月28日（土）
14:00 -

作者本人が、土地の潜像に関する想いや、作品を生み出す原動力について語ります。



研究 土地の潜像 - 岡山県早島町の蘭草伝承技術の探求 - 岡山蘭草と錦莞薙、磯崎眠亀

今回は岡山の和紙を取り上げましたが、今回は同じく県南で受け継がれてきた蘭草の文化に焦点を当てます。蘭草は江戸前期の干拓を契機に倉敷市茶屋町や都窪郡早島町で栽培が広まり、昭和期には日本一の産地として栄えました。蘭草産業の衰えに危機感を抱いた茶屋町の磯崎眠亀は研究を重ね、1878 年に最高級花薙「錦莞薙」（日本遺産）を創出し、明治後期から大正期には主要輸出品として日本の産業を支えました。現在も泥染めや製織の高度加工を強みに、新商品開発や体験型観光を通じて伝統が受け継がれています。

茶屋町の「磯崎眠亀記念館」（日本遺産）、「早島町花びざ手織り伝承館」、「錦莞薙」に関する資料展示のある「早島町歴史民俗資料館」の訪問記録を含む研究内容を会場内で投影しています。蘭草に関するご理解にお役立ていただければ幸いです。



土地の潜像展 2026.11.24 tue - 11.29 sun
10:00～18:00（最終日～16:00）

天神山文化プラザ 第 3,4 展示室 入場料：無料

主催：moon お問い合わせ group12moon@gmail.com

助成：公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団

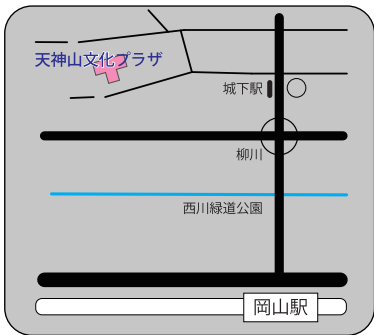
後援：岡山県、岡山市、山陽新聞社、RSK 山陽放送



会場周辺地 QR コード

岡山市北区天神町 8-54

Tel. 086-226-5005
https://tenplaza.info/
JR 岡山駅から【徒歩】15 分
【路面電車】東山行「城下」下車徒歩 3 分
【バス】藤原団地行「天神町」下車すぐ



天神山文化プラザ 第 3,4 展示室

2026.11.24-11.29
10:00-18:00（最終日 -16:00）